

対人対応力強化研修

～相手の行動タイプを理解した対応力が身につく！～

【研修概要】

組織活動は、職場のコミュニケーションによる相互理解と協力により、共通の目標を達成することを目的としています。現在は職場環境がめまぐるしく変化し、働く人たちは多様な価値観を持っています。ますます円滑なコミュニケーションスキルが必要とされます。

当研修では、多様な価値観や考えを持つ人とうまく仕事を進めていくために、効果的なコミュニケーションスキルを養うことで、職場の活性化につなげていくことを目指します。

特長	1. 自己や相手のワークスタイルを理解する方法としてソーシャルモデルを活用する。 2. 4つの行動モデルを理解することで、相手に合わせた効果的な対人対応力が習得できる。 3. 異なるスタイルを受容することを学び、仕事上のストレス軽減につながる。		
目標	1. コミュニケーションの目的・重要性を理解し、「自己のスタイル」を客観的に把握する。 2. 自己のコミュニケーションスタイルを分析し、スタイルの異なる他者理解を図る。 3. 職場での実践に向けて自己の強化課題を明確にする。		
日数	1日間	人数	最大20名(ご相談に応じます)
対象	■ 若手・中堅社員 ■ 対人業務中心の方 ■ 部下の指導法で困っている方	進行	■ 4～5名グループ編成で展開・交流 ■ 実習・グループ内交流にウェイトを置く ■ 個人の日常行動強化も行う

【カリキュラム例】

1日コース	
午前	<ul style="list-style-type: none"> ■ 職場のコミュニケーションの重要性 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 職場におけるコミュニケーションの重要性 ◇ 双方向コミュニケーションの重要性 ■ 自己のコミュニケーションスタイル分析 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 自己理解の重要性 ◇ それぞれの行動スタイル分析と理解促進 ■ 他者のコミュニケーションスタイル分析 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 身近な人の行動スタイルを読み解く
午後	<ul style="list-style-type: none"> ■ コミュニケーションの法則 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 非言語メッセージの重要性を自覚する <ul style="list-style-type: none"> ① 言語 ② 準言語 ③ 非言語 ■ スタイル別アプローチの仕方 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 効果的なアプローチ方法とコミュニケーション ◇ 異なるタイプへのアプローチの仕方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 行動拡張に向けて ■ 事後課題の設定(行動強化)と宣言

- ◆ ベテランキャリア研修
- ◆ 研修内製化支援プログラム
- ◆ 変化対応力強化プログラム



visionseek.jp
 「成果」にこだわる人材開発・育成会社
ビジョンシーク株式会社

〒534-0025
 大阪市都島区片町2-2-40 4F
 MAIL : info@visionseek.jp